平成20年度

プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム) 実施報告書

平成21年3月

愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室

1. 豊橋市実施分

(1)実施場所等

豊橋市立岩田小学校(活動拠点) ひばり保育園、豊岡幼稚園、ノボムンド託児所、県営岩田住宅集会所

(2)プレスクール開講期間 平成20年12月1日~平成21年3月19日

(3)公立学校早期適応指導員 鈴木ソニア

2. 半田市実施分

(1)実施場所

半田市立横川保育園、同高根保育園、同東保育園、みらい保育園

(2)プレスクール開講期間 平成20年12月1日~平成21年3月25日

(3)公立学校早期適応指導員 三澤由佳子

3.参考資料

- (1)平成20年度プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)実 施要領
- (2)平成20年度公立学校早期適応指導員設置要領



プレスクール開催スケジュール

11日7日(今)	事前あいさつ訪問
11月7日(金)	
	ノボムンド託児所、ひばり保育園と岩田小学校
11月13日(金)	「平成 20 年度豊橋市プレスクール」開始
	岩田小学校国際学級授業見学·授業準備
11月17日(月)	豊橋市教育委員会と岩田小学校との打ち合わせ
	豊橋市教育委員会と豊橋市国際交流協会あいさつ訪問
11月21日(金)	愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム視察教材見
	学、岡田安代同アドバイザーからアドバイスを受ける。
11月25日(火)	「平成19年度プレスクール」担当者と打ち合わせ
	(知立市教育委員会初期指導教室(知立東小学校))
11月26日(水)	プレスクール授業関係者ミーティング (岩田小学校)
	岩田小学校、ひばり保育園、豊岡幼稚園、ノボムンド託児所、豊橋
	市企画部国際交流課、豊橋市教育委員会学校教育課、愛知県多
	文化共生推進室
12月1日(月)	プレスクール授業開始
, ,	「語彙調査(100 問)」実施
12月3日(水)	ノボムンド託児所にて授業開始
12月10日(水)	岩田団地集会場にて授業開始
12月11日(木)	ひばり保育園にて授業開始
12月16日(火)	豊岡幼稚園にて授業開始
2月4日 (水)	岩田小学校入学説明会
2月18日(水)	多米小学校入学説明会
2月と3月	学校体験授業(岩田小、多米小、中野小)
3月16日(月)	最後の「語彙調査(100 問)」実施
3月19日(木)	プレスクール授業終了
3月26日(木)	プレスクール報告会(岩田小学校)
	参加者:約40名
3月30日(金)	プレスクール終了
-	

公立学校早期適応指導員

最終活動報告

豊橋市担当 鈴木ソニア

1. プレスクール開講期間

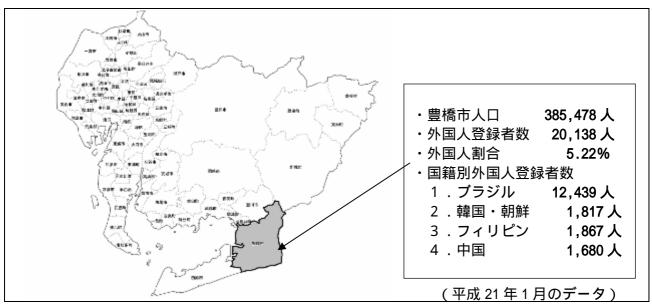
2008年12月1日~2009年3月19日。

2. 開講場所

岩田小学校を拠点にノボムンド託児所、ひばり保育園、豊岡幼稚園、不就園児を対象として岩田団地集会所の4か所で行った。

3. 概要

豊橋市は、東三河で南米日系人が多い外国人住民の集住都市である。



(この図表は豊橋市教育委員会築樋外国人児童生徒教育相談員に作成してもらいました。)

豊橋市立岩田小学校の外国人児童の在籍状況

プレスクールの活動拠点とした豊橋市立岩田小学校は、校区内に県営岩田団地があり、在籍児童数が900人を超える大規模校である。学校には、国際学級(日本語適応指導教室)が3学級と、編入直後の外国人児童を対象としたプレクラスが設置されている。外国人児童の国籍は、ブラジル、ペルー、フィリピンとコロンビアである。

	全校児童数	外国人児童数
平成 20 年 (4月)	940 人	144 人
平成 20 年(12 月)	928 人	130 人
平成 21 年(1月)	928 人	128 人
平成 21 年(4 月(予定))	864 人	118人

学校の外国人児童数を推移を見ると不況の為、在籍にも大きな影響があったことが分かる。

ひばり保育園と豊岡幼稚園の外国人幼児の在籍状況

ひばり保育園

	在籍幼児数	外国人幼児数 (ブラジル人、ペルー人)
平成 20 年(4 月)	147 人	35 人
平成 21 年(4 月)	140 人	25 人

豊岡幼稚園

	在籍幼児数	外国人幼児数				
		(ブラジル人、ペルー人)				
平成 20 年(4 月)	315 人	5人				
平成 21 年(4 月)	290 人	3人				

当初は、ひばり保育園のみでの指導する予定であったが、ひばり保育園での対象幼児が比較的日本語が良く理解できたために、豊岡幼稚園、岩田団地集会場(団地在住の不就園児)も対象とした。保育園や幼稚園の在籍幼児の状況を把握した後に、迅速に開催場所を増やすことができたことはよかった。

4. 活動内容

プレスクール概要

基本的には毎週月曜日を休みとしたが、12 月と3月は冬休みと春休み前を利用して回数を増やした。プレスクールは一日7時間で、週4回の授業の為、それぞれの開催箇所の休みや行事にあわせ、授業のスケジュールを組んだ。また、幼児の日本語レベル応じて回数を決定した。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
活動場所	活動日	時間	参加人数			
9:00~10:00	火・水・木	豊岡幼稚園	3			
11:00 ~ 12:00	火・水・木	ノボムンド託児所	5	(3月2人)		
13:00 ~ 14:00	火・金	ひばり保育園	3			
15:00 ~ 1 6:00	火・木・金	岩田団地集会場	2			
13:00 ~ 1 6:00	水	岩田小学校		授業教材準備		
13:00 ~ 14:00	木	石四小子仪		12来我们午佣		

また、授業のほかにも、2月には、岩田小学校や多米小学校など、指導対象幼児が入学する学校で「入学説明会」が開催されたので、それにも参加をし、保護者の質問に答えたり、学校に子どもの情報を伝えたりした。こうした保護者と学校を繋げる活動は、双方から感謝された。

<ねらい>

	ねらい
不就園児	小学校就学前に全く保育所に通っていない幼児は、年齢相応の集団生活に慣
	れていない。したがって、集団生活に慣れ、落ち着いて先生の話を聞ける練
	習をねらいとした。また、道具の使い方なども経験がないので、鉛筆やはさ
	み、はし等の道具の使い方と、文字指導の基礎を行った。
ブラジル人託児所	簡単な日本語会話や学校生活で頻度の高い基本的な語彙の習得。
	日本的な集団生活に慣れる。
保育園・幼稚園通	長い間保育所を通っていても日本語が不自由な幼児には、語彙を増やし、学
園児	校に早く慣れる学習。保育所に入所前に託児所へ通っていたり、一時帰国で
	日本語を忘れていた子には早めに学習できるよう練習する。興味に合わせ、
	勉強しやすい学習教材を使い、短い期間で語彙を覚えることを配慮した。

<授業の流れ(計60分)>

	れれ(計 60 分) > 内 容	主な使用教材教具
5分	あいさつ	「今から日本語の勉強を始めます。よろしく
	簡単な会話練習 (元気?何した?)	お願いします。」
	カレンダーで日にちチェック	ポケモン カレンダー
		はんこ(学習した日に子どもにはんこを押さ
		せ、日にちや曜日に興味を持たせた。)
10 分	読み聞かせ	紙芝居を含む約 50 冊の絵本
	(日本語をまぜながらお話を読む)	(絵本リストは 12 頁参照)
10 分	語彙学習	自作絵カード
	・絵カードを使った反復練習	自作絵シート
	・かるた取り	くもん 絵カード類
	・ミニ先生ゲーム	果物や野菜の模型
	・果物や野菜の模型を使った買い	
	物ごっこ	マジックボックス
	・マジックボックスを使った物の	など
	名前当てゲーム など	
	同じ語彙を、カードや模型などを提	
	示する素材を変え、さらにブラック	
	ボックスやゲームやカルタなどの指	
	導方法も変えて、子ども達が飽きる	
	ことなく楽しく反復練習できるよう	
	に配慮した。	
20 分	運筆活動	ひらがなカード
	ひらがな表読み	ひらがなシート
	カスタネットを使いリズミカルにひ	
	らがな表を読んで 50 音を覚える。	ひらがなドリル
	文字カードや数字カードでゲーム	ひらがなパズル
		カスタネット
10 分	道具類の使い方	鋏
	箸練習	おかし
	小さなお菓子を箸でつまんで食べ	箸
	るなど活動	
	 鋏練習	
- A		
5 分	おわりのあいさつ	「これで日本語の勉強をおわります。ありが
		とうございました。」

初めは文字を書いた事がなかった子の為、書道のような練習で線や○を書く運筆練習から始めた。 筆がうまく持てなかった子には手を持ち、一緒に書いた。マジックで文字や線を書いたり、数字 やひらがなの書き順練習も行った。

12 月のスケジュール

月	火	水	木	金
1 岩田小	2	3	4	5
9:00 ~ 10:00h	岩田小学校	ノポムンド	ノポムンド	ノポムンド
11:00 ~ 12:00	岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校
1:00 ~ 2:00h	岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校
3:00 ~ 4:00h	ひばり見学	家庭訪問	岩田小学校	岩田小学校
8	9	10	11	12
ノボムンド	ノポムンド	ノポムンド	ノボムンド	ノボムンド
岩田小学校	岩田小学校	豊岡見学	岩田小	ひばり
岩田小学校	岩田小学校	岩田小	ひばり	岩田小
ひばり	岩田団地(テスト)	岩田団地	岩田団地	岩田団地
15	16	17	18	1 9
ノボムンド	ノポムンド	ノポムンド	ノポムンド	ノボムンド
豊岡(テスト)	豊岡	豊岡	豊岡	豊岡
ひばり	ひばり	ひばり	ひばり	ひばり
岩田団地	岩田団地	岩田団地	岩田団地	岩田団地

1月のスケジュール

月	火	水	木	金
12 休み	13	14	15	16
9:00 ~ 10:00h	ノボムンド	豊岡	豊岡	豊岡
11:00 ~ 12:00	岩田小学校	ノポムンド	ノポムンド	豊岡
1:00 ~ 2:00h	ひばり	岩田小学校	岩田小学校	ひばり
3:00 ~ 4:00h	岩田団地	岩田小学校	岩田団地	岩田団地
19 休み	20	21	22	23
9:00 ~ 10:00h	ノボムンド	豊岡	豊岡	豊岡
11:00 ~ 12:00	岩田小学校	ノボムンド	ノボムンド	岩田小学校
1:00 ~ 2:00h	ひばり	岩田小学校	岩田小学校	ひばり
3:00 ~ 4:00h	岩田団地	岩田小学校	岩田団地	岩田団地
26 休み	27	28	29	30
9:00 ~ 10:00h	ノボムンド	豊岡	豊岡	豊岡
11:00 ~ 12:00	岩田小学校	ノボムンド	ノボムンド	岩田小学校
1:00 ~ 2:00h	ひばり	岩田小学校	岩田小学校	ひばり
3:00 ~ 4:00h	岩田団地	岩田小学校	岩田団地	岩田団地

2月のスケジュール

月	火	水	木	金
2	3 豊岡	4	5 豊岡	6 ノボムンド
豊岡	豊岡	(入学説明会)	量画 ノボムンド	岩田小学校
岩田小学校	ひばり	岩田小学校	岩田小学校	ひばり
岩田小学校	岩田団地	岩田小学校	岩田団地	岩田団地
9	10	11	12	13
豊岡	ノポムンド	休み	豊岡	豊岡
ノボムンド	ノポムンド		ノボムンド	豊岡
岩田小学校	ひばり		岩田小学校	ひばり
岩田小学校	岩田団地		岩田団地	岩田団地
16	17	18	19	20
豊岡	ノボムンド	豊岡	豊岡 (岩田小見学)	休み
岩田小学校	(岩田小見学)	ノボムンド	ノボムンド	
ひばり	岩田小学校	(入学説明会)	ひばり (岩田小見学)	
岩田団地	岩田団地	多米小学校	岩田団地	
2 3	24	25	26	27
休み	岩田団地	豊岡	豊岡	豊岡
	(岩田小見学)	ノボムンド	ノボムンド	岩田小学校
	ひばり	岩田小学校	岩田小学校	ひばり
	岩田団地	岩田小学校	岩田団地	岩田団地

3月のスケジュール

月	火	水	*	金
2 休み	3	4	5	6
9:00 ~ 10:00h	豊岡	休み	岩田団地	豊岡
11:00 ~ 12:00	豊岡		(岩田小見学)	豊岡
1:00 ~ 2:00h	ひばり		岩田小学校	ひばり
3:00 ~ 4:00h	岩田小学校		岩田団地	岩田団地
9	10	11	12	13
豊岡	豊岡	ノボムンド	豊岡 (遠足)	豊岡
(多米小見学)	豊岡	(中野小見学)	豊岡	豊岡
ひばり	ひばり	岩田小学校	豊岡	ひばり (多米見学)
岩田小学校	岩田団地	岩田団地	豊岡	岩田団地
16	17	18	19	20
豊岡	ノボムンド	休み	ノポムンド	休み
ノポムンド	ノボムンド		ノポムンド	
ひばり	ひばり		ひばり	
岩田団地	岩田団地		岩田団地	
23 30	2 4	2 5	2 6	2 7
岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校	岩田小学校(報告会)	岩田小学校

主な授業内容

月	行事	内容・教材	コメント・結果
		* 授業の始まりと終わりの 挨拶。	* 「今から日本語の勉強を始
	● あいさつ	* 名前と歳を言う練習。 *「あいうえお」と「かきく けこ」の読み書き練習。これ らの字から始まる言葉を言 う。	めます。 よろしくお願いします。」「これ で、日本語の勉強をおわりま す。ありがとうございました。」 毎日した事で暗記できた。 *名前と年は毎日言わせた事
	● 自己紹介	*鉛筆の持ち方、書き方と座る姿勢、きれいに書く練	で、良く覚えた。誕生日が過ぎ ると年が代わっても言えた。
	● ひらがな	習、名前の練習。 * カードや写真を切ってプ リントに貼る事や言葉や物	*出席:呼ばれたら「はい」と答えた。
1 2月	● 書き方や復 習	の名前の勉強。 *1 から 1 0 までの読み書き	* 幼稚園に通っていない子供は長い時間座るのが退屈でたまら
の勉強	● 語彙	練習。ものやかるたとりで とれたカードを数える。 *色の名前。色鉛筆やカー	│なかった。 │ * プリントやドリルを使い、書 │ く練習。「あいうえおとかきくけ
	● 数字	ドで色を覚える。:好きな色 や友だちが好きな色はすぐ	こ」の字から始まる言葉をカードで覚えた。
	● 色	覚えた。 *「ジングルベル 」 と「おも	*自分の名前の字や簡単で好きな字の読み書きができた。
	● その他	ちゃのチャチャチャ」の歌。 折り紙や切り紙でサンタさ	* 初めて折り紙をする子供もい た。クリスマスの絵本や紙芝居 は大人気だった。
		んを作り、サンタさんへの お手紙をひらがなで書い た。 動詞:もらう(プレゼント)	* 冬休みの宿題を渡した。初めての宿題を楽しく思い、小学校に通う兄弟と同じということで嬉しくなった子供もいた。
	● あいさつ	* 授業の始まりと終わりの 挨拶。 * 名前と歳を言う練習。	*「今から日本語の勉強を始めます。よろしくお願いします。」 「これで、日本語の勉強をおわ
	● 自己紹介	*新しい年度の為新しいカ レンダーで日にちチェッ	ります。ありがとうございまし た。」 ケストキュトで呼引できた
	● ひらがな	ク。 *「さしすせそ」 と 「た ちつてと」の練習。	毎日したことで暗記できた。 名前は毎日言わせた事で、スム
	● 書き方や復 習	*鉛筆の持ち方、書き方と 座る姿勢、きれいに書く練	ーズに言えた *毎日の日付けをスタンプでチ ェック。
1 月	● 語彙	習、名前の練習。 * 切る練習:鋏で色々な形 の色紙を切る練習。	*出席:呼ばれたら「はい」と答した。
	● 数字	*11から20までの数字の 読み書き練習。	*プリントやドリルを使い、書く練習。「さしすせそとたちつて
	● 色	* 色の名前。色鉛筆やカー ドで色を覚える。	│と」の字から始まる言葉をカード│ でお勉強した。 *紙を切ったりのりを使って貼
	● その他	*「お正月」と「ビスケット」 の歌。ポスターでお正月の 話や遊びの説明をした。	・紙を切ったりのりを使って貼ったりするという経験が非常に 少ない子供もいた。特に鋏を使った経験がない子供は、鋏を使 うことを怖がったりした。

2月	 あ 自 ひ 書習 語 数 色 学 その他 を 学 の他 	*の練*「*の*プや*の練*「いナ*人歌詞*国に方*関接習「は鉛持カリ物1,習色ドリ」「の。。学際えに反射と、ない筆ちーンの05。のでんのドイ食で授を対め名にふの方ドト名、0名色ごとがいるででででででででででいる。にふの方ドト名、0名色ご習ミデるをでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	*すでいる。 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
3 月	 あいさいかのでは、 おいさいかのでは、 おいるのでは、 おいるのでは、 書習います。 数の色のでは、 学校体験授業 の他 	* 授業のの の検習。 * 投表前しの を選出を を認いで を認いで を認いで を記して を記して を記して を記して を記して を記して をないで をいる をいるで をいる をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで をいるで を	*初めと終わりの挨拶がスムーズに言えた。 *最後の月の為、いままで習ったひらがなりでででででででででででででででででででででででででででででででででででで

使った教材

● カード類

ひらがな、言葉、数字、色、食べ物、果物、野菜、動物、あいさつ、学校の持ち物、家族、アソシエーションカード、きおくカード、しりとりカード、反対言葉、ことばカード 100、おはなしカルタ (くもん・自作・豊橋教育委員)

- 偽物の食べ物、果物、野菜や、本物の学校教材・持ち物
- ポケモンカレンダーとスタンプ(日にち、曜日復習)
- ひらがな表、 ひらがなパズル
- ひらがなパズル 教育シリーズ
- ひらがな マグネット表
- ひらがな シールとどうぶつシール
- スポンジのパーツでできたひらがな表
- 形のパズル(丸三角四角)
- ドミノゲーム
- 折り紙
- 紙芝居
- 絵本(読み聞かせ)
- 数字ビンゴ・ひらがなビンゴ
- ドラエモン数字サイコロ
- マグネットひらがなシート
- マジックボックス(学校の教材や持ち物偽物のくだものが入っている箱)
- カスタネットでひらがな練習(リズムに合わせ)
- お誕生日会:ハッピーバースデイを歌い、カード作り
- プリント:

線を引く練習、ひらがなや数字練習、名前練習、ぬりえ、絵を書く練習、知恵練習、数に合わせシールをはる練習、数字や名前を見つけるプリント等

- 世界名作童話CD付
- 学校生活の勉強:説明や写真を見た。
- 「ようこそさくら小学校へ」のDVDを学校生活説明(AJALT) 勉強の時の座り方と鉛筆の持ち方のポスターを見せて説明した。入学式説明。学校への持ち物。 ルールや決まりの説明。
- ・ 遠足の説明:説明とお弁当や遠足の写真を見た。
- 音楽:童謡のCD.ドレミの歌。ドレミのポスターやメロディ絵本で練習
- ミニ劇:アラジン、ピーターパン、大きなかぶ
- 指人形:あかずきんちゃんの話
- 数字の練習:プリント、絵本、「十人のインディアン」の歌
- 絵を書く練習:ヘンゼルとグレーテルが見つけた家の絵を書く
- クリスマス:サンタさんの折り紙、サンタさんへのお手紙。切り紙。歌:ジングルベル
- 2月のカーニバル:お面作り
- 3月は「うれしいひな祭り」の歌。雛人形の折り紙作り
- 日本とブラジルの文化:ポスターを見せて、日本とブラジルのお正月とクリスマスの違いの説明
- 学校見学:岩田小学校と通う小学校を見学した。校長室、職員室、保健室、国際学級、一年生のクラス、 運動場、プール、靴箱、傘立て、兎小屋などで、廊下での歩き方やトイレの使い方もやった。
- パノラマパズルあいうえお アポロ社
- 知恵あそびシリーズ 児童文学者
- 時計と時間の練習
- 遠足説明ポスター
- 入学準備の本(こくご)

- みぞをなぞるあいうえおの本
- 持ち方使い方トレーニング
- 書き方ブックあいうえお
- 知識のトレーニング
- 簡単お絵かきドリル
- 初めての学習ドリル
- 声で覚えるあいうえおの絵本
- 楽しい数字シール遊び絵本

日本語ワークブック 1 ポルトガル語 ● Vamos aprender あいうえお 豊橋市教育委員会

あいうえおのえほん

シール遊び絵本たのしい数字123

こえで覚えるあいうえおの本

みぞをなぞるハローキティのあいうえお

もちかたつかいかたトレーニング

かず (3歳)

入学準備1年生

ひらがな表

はじめてのすうじ234歳

脳をきたえるおえかきドリル3~6歳

ママできるよ知識のトレーニング5歳

はじめてかくひらがな

はじめての学習ドリルこれわかる?3~4歳

新しいこくご 1年上と下

こくごドリル1年上

なかよくすごすやくそく表

ことばのテーブル 100 枚プリント

豊橋市教育委員会

金の星社

ポプラ社

ポプラ社

サンリオ

GAKKEN

GAKKEN

GAKKEN

くもん

くもん

ダイヤモンド社

教学研究者

学習研究者

朋友出版(株)

東京書籍

青葉出版

岩崎書店

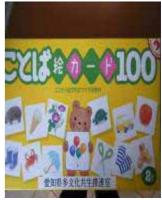
言語学習指導室













学校体験見学で

プレスクール授業

終了式

読み聞かせ絵本リスト

- 1. み~つけた!
- 2. あかずきんちゃん (紙芝居と絵本)
- 3. るすみまいに きましたよ
- 4. きんたろう
- 5. しらゆきひめ
- 6.シンデレラ
- 7.ピノキオ
- 8. 三びきのこぶた
- 9.びじょと やじゅう
- 10.うんどうかいが はじまった
- 11.ジャックとまめの木
- 12.まどから おくりもの(クリスマス)
- 13.サンタさん
- 14. ええぞ カルロス
- 15.金のおの ぎんのおの
- 16.ひつじかいと おおかみ
- 17. いなかのねずみとまちのねずみ
- 18.どうぶつのおやこ
- 19.くだものの いろいろかくれんぼ
- 20.どうぶつ もようでかくれんぼ
- 21.のりもの いろいろかくれんぼ
- 22.大きな かぶ (CD付)
- 23.みにくい あひるの子
- 24. てぶくろ
- 25. あいうえおの絵本
- 26.おむすびころりん
- 27. ねむれる森のひめ
- 28.かみさまどこにいるの
- 29. くんくんぶんぶん
- 30.みんなみーつけた
- 31.おひさまぽかぽか
- 32.七匹のこやぎとおおかみ
- 33. おたんじょう日おめでとう!
- 34.505かぶとむし
- 35. ヘンゼルとグレーテル
- 36.くまさんのとけい
- 37.ひなまつり
- 38. アンパンマン
- 39.ラプンシェル
- 40.こんとあき
- 41.国語1年教科書のお話:

てがみ、どうぶつのはな、大きなかぶ、サラダでげんき、いろいろなふね、 おとうとねずみチロ、はるのゆきだるま。

40.202

絵本選びの観点

- *同じ言葉の繰り返しがあるもの*
- 出来事の繰り返し
- 予測可能な言語構造
- 親しめる人物、動物、経験
- 人間と同じ感情を持った動物 が登場
- 理解を助ける挿絵
- 挿絵の下に数行の文
- 子どもをテーマとし、自分に関 連づけやすい話
- 会話文が入る

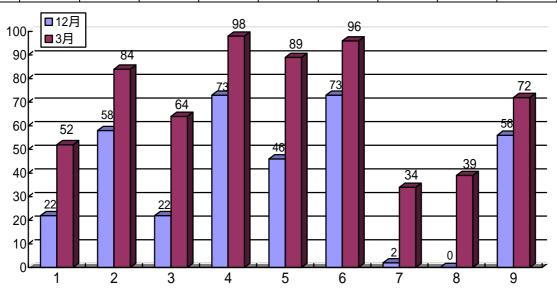
5. 活動成果

指導に先立って、12 月に 100 語の語彙調査(豊橋市教育委員会作成)を行い、さらに幼稚園や保育園の担当教諭や園長先生とも相談して指導対象幼児を決定した。

また指導終了の3月にも同様の調査を行い、日本語語彙の伸び率を調べた。

その結果、指導を行った全ての児童で、日本語の語彙量が増えていることが分かった。

語彙調 査結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	平均点
12月	22	58	22	73	46	73	2	0	56	39.1
3月	52	84	64	98	89	96	34	39	72	69.8
伸び数	30	26	42	25	43	23	32	39	16	30.7



(このページは豊橋市教育委員会築樋外国人児童生徒教育相談員に作成してもらいました。)

氏 名	参加日数	12月	3月
А	32日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話できる X ひらがな読み書き X 集団生活になれている	日本語に興味あるが覚えや理解が遅い。 託児所集団生活に慣れている。一ヵ月後勉強して いた友だちが少なくなると集中して勉強ができ た。
В	20日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	日本語に興味あり、覚えが早い。 兄弟が小学校のため、興味を持ち、覚えが早かったが、不況で母親に仕事がなくなり帰国の為、一ヶ月でやめた。 3月までは自宅で過ごし、3月に帰国の予定。
С	10日	名前が書けて、年が言える 簡単な語彙や会話 ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	保育園通った為、少し話せたり、覚えが早い。 初期からフルネームをひらがなで書けたり、簡単 な日常会話はできてた。 不況で母親に仕事がなくなり、一ヶ月でやめた。
D	10日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている X	保育所へ行った事がない為、喜んで来ていた。 初めての勉強は難しく、一生懸命頑張ったが、初 めての日本語の勉強は難しい様子だった。 ぬりえが好きだった。一ヶ月で転居。
E	10日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている X	日本語に興味あり、不就学(2 年生)だが覚えが早い。家の事情で不就学だった為、日本語に興味があり、勉強を楽しんでいた。 一ヶ月で転居。
F	5日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	最近日本へ来た。幼稚園通っていた為、集団生活は慣れている。一ヶ月しか勉強しなかったが覚えが早い。親がブラジル人とペルー人の為、スペイン語とポルトガル語は強い。
G	22日	名前が書けて、年が言える 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	日本語に興味あるが覚えや理解が遅い。 6ヶ月も帰国していたが、覚えが早く、短い間に 伸びた。先生の話が理解できた。
н	25日	名前が書けて、年が言える 簡単な語彙や会話 ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	日本語に興味あり、覚えが早い。 姉が小学校1年のため、楽しみにしたり、語彙を 覚えていた。おしゃべりが大好きな為、早く学習 ができ、スペイン語も強い。

I	23日	名前が書けて、年が言える 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	日本語に興味あるが覚えや理解が遅い 名前や簡単なひらがなの読み書きができた。ひら がな表が読めた。日本人の友達ができてから日本 語が上手になった。
J	25日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	日本語に興味あり、覚えが早い。母語は強い。 名前や簡単なひらがなが書ける。2歳から保育所 へ通って委いる為、集団生活は慣れている。
К	3 2 日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている X	覚えは遅いがとても頑張った。兄が小学生の為学校生活にはすぐ慣れると思う。3月になると早く書けることがができた。
L	2 5 日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	覚えが早く、興味がある。兄が小学生の為、楽しみで学校の持ち物の名前は知っていた。 いつもおとなしく勉強し集中していた。
М	2 3 日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている	長い期間保育園通ったが、なかなか会話がスムーズニできなかった。集団生活には慣れているはず。簡単な日常会話は知っているが恥ずかしくてはっきりと返事してくれない。
N	3 0 日	名前が書けて、年が言える X 簡単な語彙や会話 X ひらがな読み書き X 集団生活がなれている X	保育所に通っていない為、集団や勉強に慣れていない。活発で走ったり、遊ぶのが楽しい。少し日本語の言葉を覚えた。

6.保護者・保育園・幼稚園・託児所の声について

毎月初めに保護者へ授業のスケジュールと勉強のプログラムを渡した。12 月と 3 月は保護者へ 勉強の報告を渡し、親からのコメントをもらった。このような機会は初めだったということで、 保護者の方にはとても喜んでもらえた。

保護者の方から、勉強した事について、少しは安心したという声を聞けた。学校の行事や電話で 親の不安にも答えて良かったと思います。

幼稚園の懇談会や入学説明会にも参加した為、親との関係やコミュニケーションがとれ、様々な事を聞かれた。とくに兄弟が小学校にいなくて初めて日本の学校に入学する保護者はとても不安そうでした。

子供がひらがなを読み始め、子どもの変化を感じて、「スーパーへ行っても字を読みたがる」と 喜んでくれたお母さんがいた。少しは親の不安も解決できたと思う。 1月には子供たちに私からのコメントやもっと頑張って欲しいところを言って、子度たちの声を聞きました。みんなとても勉強を楽しんでくれて、慣れてきた事が良かったです。

2月には小学校の先生方に協力を頂き、入学に向けた指導についての参考となる意見をいただいた。その内容を3月の指導に反映させることができた。

幼稚園、保育園からはとても喜んでもらい「やってもらって良かった。」や「また今年もあるといい」と聞いた。

3月の語彙テストの結果も良かったので、先生方からも評価をしていただけた。

7. 反省・感想

市教育委員会から教材の提供や指導についてのアドバイスがあったため、豊橋市でのプレスクールは初めてでしたが、スムーズに指導を行うことができた。また、岩田小学校と地域関係がとても良かったので岩田団地の集会場を借りたりでき、より多くの子供たちが参加することができたことはとてもよかったと思います。

勉強について:

- もっと授業の時間がほしかった。
- 中には一ヶ月もたってもなかなか覚えてくれないケースもあったが、その時は子供の興味ある ものをさがし、学習の方法を見直した。
- 学校だけの勉強ではなく、日本文化や習慣の違いの理解を深めるため、日本人の家を訪問したり見せたりすれば良かったと思った。日本人と外国人の生活は朝ごはんから違うのでそれを見せたかった。すると学校様子や先生への理解が深まると思う。
- 冬休みと春休みにみんなができる宿題をだしたら、喜んでくれたりモチベーションにもなった。
- 読み聞かせをいつもやったため、「今日の話はなに?」と聞いてくれて、本や話に興味をもって、本を渡すと話の内容が言うのができたり、質問に答える事ができた。
- 語彙力の向上がみんなに見られた。もっと時間があれば、算数のことば「のこり、ふやす、へるなど」が学べた。
- 文字を書いた紙にラミネートをしてその上からマーカーで何度も書けるようにした教材を作成したところ、子どもたちは、字に興味をもち、喜んで文字を書いた。
- ポスタの作成(1枚の紙にすきな動物やアニメを貼ってお話をつくる)では、興味のあるものが分かり、話すことができた。
- 幼稚園に持ってきていた給食セットの中にはしが入っているのに使ってなかったが、 はしの練習が始まると面白がって、食事の時間に頑張ってはしを持っていた。

学校見学について:

- 学校見学をもっとするべきだった。
- 学校体験見学では、保健室の説明をしていたときに「注射はやだ」と言い出した子供や「穴の 開いたトイレではできない」と言った子供がいたので、子供たちの不安や悩みが分かりました。 もっと何度も小学校へ行けば良かったと思った。

テスト結果のグラフを見ると、当初日本語があまりできなかった児童のほうが高い伸びが見られた。

豊橋市国際交流課、豊橋市教育委員会、岩田小学校、ひばり保育園、豊岡幼稚園、ノボムンド託児所、岩田住宅自治会、多米小学校、中野小学校の皆様など、様々な人々から協力があり、とても楽しくやらせて頂けて、感謝しています。子供たちからもたくさん学べた事もあって、とても良い経験でした。



Aviso sobre o "Projeto Pré-Escola"

プレスクール授業について

Seçao de Promoção Departamento de Convivência Multicultural da Província de Aichi 愛知県多文化共生推進室

Comunicamos que a Secretaría de Convivência Multi-Cultural de Aichi, realizará no "Centro Educacional Novo Mundo", o "**Projeto Pré-Escola**".

1. O que é o "Projeto Pré-Escola":

Este programa, ajudará crianças que entrarão na Escola Primária em Abril de 2009, para que consigam se adaptar o quanto antes na escola japonesa e ter melhor aproveitamento escolar.

2. Local de realização:

Será utilizada uma sala do "Centro de Educação Novo Mundo".

3. Professora:

A professora é brasileira e tem conhecimento na Língua Japonesa e fará um programa de ensino de acordo com cada aluno.

4. Período de realização:

O curso será de dezembro de 2008 até março de 2009 (4 meses), de quatro a cinco dias por semana. As aulas serão na parte da manhã, na permanência do aluno no "Novo Mundo", com duração de 1 hora-aula.

5. Participantes:

Crianças que entrarão na Escola Primária japonesa em Abril de 2009.

Participarão somente crianças que não sabem a língua japonesa e o cotidiano escolar japonês.

6. Outros:

- ✓ Não há custos de participação e não será necessário comprar material para este curso.
- ✓ Os alunos participantes, estarão inscritos no "Seguro Estudantil", pois sairão para visitar e conhecer a Escola Primária.
- ✓ Para mais informações, favor ligar para a professora.

Profa.	(japonês / português)
	0 1 1 0
	090-0000-0000

Aviso sobre el "Programa Pré-Escuela"

プレスクール授業について

la Oficina de Promoción de la Convivencia Multicultural de Aichi 愛知県多文化共生推進室

Comunicamos que la Secretaría de Convivencia Multi-Cultural de Aichi realizará en Hibari Hoikuen, el "Programa Pré-Escuela".

1. Que es la "Pré-Escuela":

Este programa ayudará los niños que estudiarán en la Escuela Primária en Abril de 2009, para que acostumbren en la escuela japonesa.

Tendrán clases de alfabetización basica japonesa y reglas escolares.

2. Local de realización:

Será en una sala de clase de la escuela "Hibari Hoikuen".

3. Profesora:

La profesora tiene conocimientos en la lengua japonesa y hará un programa de enseñanza para cada alumno.

4. Período de realización:

Este curso será de diciembre de 2008 hasta marzo de 2009 (4 meses), tres o cuatro dias por semana. Las clases serán durante el horario en que el niño estará en la escuela por la tarde, con duración de 1 hora cada clase.

5. Participantes:

Niños que estudiarán el primer grado primaria en Abril de 2009. Este curso es solamente para niños que no saben japones y la vida escolar.

6. Otros:

- No es necesario pagar, no es necesario comprar material para este curso.
- Los niños participantes tendrán Seguro estudantil, pues van a visitar a la Escuela primaria para conocerla.
- Para más informaciones o dudas, favor llamar para la profesora.

Profa.		 	

"プレスクール授業"について

愛知県多文化共生推進室

愛知県多文化共生推進室が " Centro Educacional Novo Mundo " 学校で " プレスクール授業 " を行います。

1."プレスクール授業"とは:

日本の学校に早く慣れ、いい勉強ができるように準備をすることを目的として、2009 年の 4 月に小学校に上がる子どもを支援するものです。

2. 開講場所:

"Centro Educacional Novo Mundo" 学校の教室の1つで行われます。

3. 指導者:

日本語が分かるブラジル人の先生が、生徒1人1人のカリキュラムを組んで行います。

4. 開講期間:

2008年12月~2009年3月まで、1回1時間、週4~5回、生徒が学校にいる午前中に行います。

5.参加者:

2009年の4月に小学校1年生に上がり、かつ日本の学校生活や日本語が分からない子どもに限ります。

6. その他:

- ・受講料や教材費はかかりません。
- ・小学校見学に行くので、県で傷害保険に加入します。
- ・質問等あれば下記指導者に電話してください。

指導者 〇〇〇〇 090-0000-0000

12 月のおべんきょう (ESTUDO DE DEZEMBRO) (ボル語版)

1 . Saudações e Cumprimentos em japonês (Aisatsu あいさつ):

Cumprimentos para começar e terminar a aula.

(授業の始まりと終わりの挨拶)

今から日本語の勉強を始めます。よろしくお願いします。

これで日本語の勉強を終わります。ありがとうございました。

簡単会話:お元気ですか? なにをしましたか? どこへいった?

2. Auto-presentação (Jikoshoukai 自己紹介):

Saber dizer seu nome, idade e "yoroshiku onegaishimasu".

(なまえ、歳とよろしくお願いしますを言う練習)

お名前は? 何歳ですか? 岩田たろうです。6歳です。

3. Letras do alfabeto japonês (Hiragana ひらがな):

Saber ler, escrever e conhecer palavras que começam com:

"A I U E O" e "KA KI KU KE KO"

(「あいうえおとかきくけこ」が読めて書けてこれらの字から始まる言葉のお勉強)

4. Escrita e postura: (書き方)

Saber a postura para sentar e escrever. (鉛筆の持ち方書き方と座る姿勢)

Saber escrever com atenção. (きれいに書く練習)

Praticar hiragana e saber escrever seu nome. (ひらがなと名前を書く練習)

5. Vocabulários: (語彙)

Conhecer palavras novas e nome de materiais escolares.

(言葉や語彙をしること。カードで新しい言葉を覚える)

6. Números: (数字)

Saber contar e escrever até 10. (1から10まで数えて書く練習)

7. Cores: (色)

Saber as cores. (色の名前。カードや色鉛筆で色を覚える)

8. Outros: (その他)

Alguns verbos e músicas. (動詞や歌。12 月はクリスマスの歌) Origami de Papai Noel e carta ao Papai Noel.サンタさんのおりがみと サンタさんへのお手紙。

ESTUDIO DE DICIEMBRE

(スペイン語版)

1. Saludos y Cumplimientos en japones (Aisatsu):

Saludos para empezar y terminar las clases.

2. Auto-presentación (Jikoshoukai):

Saber hablar su nombre, edad y "yoroshiku onegaishimasu".

3. Letras en alfabeto japones (Hiragana):

Saber leer, escribir y conocer palabras que empiezam con "A I U E O" y "KA KI KU KE KO"

4. Escrita:

Saber la postura para sentarse y escribir,

Saber escribir con atención,

Práctica de escrita de hiragana y saber escribir su nombre.

5. Vocabulários:

Conocer palabras nuevas y nombre de materiales escolares.

6. Números:

Saber contar y escribir hasta 10.

7. Cores:

Saber las cores

8. Otros:

Algunos verbos y musicas.

<u>1月のおべんきょう</u>

ESTUDO DE JANEIRO

(ポルトガル語版)

1 . Saudações e Cumprimentos em japonês (Aisatsu あいさつ):

Cumprimentos para comecar e terminar a aula. (授業の始まりと終わりの挨拶)

2 . Auto-presentação (Jikoshoukai):

Saber dizer seu nome, idade e "yoroshiku onegaishimasu". (なまえ、歳とよろしくお願いしますを言う練習)

3 . Letras do alfabeto japonês (Hiragana):

Saber ler, escrever e conhecer palavras que começam com:

"SA SHI SU SE SO" e "TA TI TSU TE TO"

(「さしすせそとたちつてと」が読めて書けてこれらの字から始まる言葉のお勉強)

4. Escrita (書き方)

Saber a postura para sentar e escrever. (書き方と座る姿勢)
Saber escrever com atenção. (きれいに書く練習)
Praticar hiragana e saber escrever seu nome. (ひらがなと名前の練習)

5. Vocabulário (語彙)

Conhecer palavras como: animais, frutas, objetos e materiais escolares. (言葉: どうぶつ、くだもの者や学校のもちものの名前)

6. Números (数字):

Saber contar e escrever até 20. (20まで書けて、数える事)

7. Cores(色)

Saber as cores. (色の名前)

8. Outros (その他)

Alguns verbos, saudações e músicas. (動詞、あいさつや歌) 「お正月のうた」日本とブラジルのお正月の違い。Diferenças do ano novo japonês e brasileiro.

8 . Saludos y Cumplimientos en japones (Aisatsu):

Saludos para empezar y terminar la clase.

9 . Auto-presentación (Jikoshoukai):

Saber hablar su nombre, edad y "yoroshiku onegaishimasu".

10. Letras en alfabeto japones (Hiragana):

Saber leer, escribir y conocer palabras que empiezam con "SA SHI SU SE SO" y "TA TI TSU TE TO"

11. Escrita:

Saber la postura para sentarse y escribir,

Saber escribir con atención,

Práctica de escrita de hiragana y saber escribir su nombre.

5. Vocabulários:

Conocer palabras como:animales,frutas,objetos y nombre de materiales escolares.

6. Números:

Saber contar y escribir hasta 20.

9. Cores:

Saber las cores

10. Otros:

Algunos verbos, saludos y musicas.

(ポルトガル語版)

1. Saudações e Cumprimentos em japones (Aisatsu あいさつ):

Cumprimentos para começar e terminar a aula. (授業の始まりと終わりの挨拶)

2. Auto-presentação (Jikoshoukai):

Saber dizer seu nome, idade e "yoroshiku onegaishimasu". (なまえ、歳とよろしくお願いしますを言う練習)

3. Letras do alfabeto japonês (Hiragana ひらがな):

Saber ler, escrever e conhecer palavras que começam com:

"NA NI NU NE NO" e "HA HI FU HE HO"

(「なにぬねのとはひふへほ」が読めて書けてこれらの字から始まる言葉のお勉強)

4.. Escrita (書き方)

Saber a postura para sentar e escrever. (書き方と座る姿勢)
Saber escrever com atençáo. (きれいに書く練習)
Praticar hiragana e saber escrever seu nome. (ひらがなと名前の練習)

5. Vocabulário (語彙)

Conhecer palavras como: animais, frutas, objetos e materiais escolares. (言葉: どうぶつ、くだもの者や学校のもちものの名前)

6. Números (数字)

Saber contar e escrever os decimais 10 20 30 40 50.

(10 20 30 40 50 が書けて、数える事)

7. Cores (色)

Saber as cores. (色の名前)

8. Outros (その他)

Alguns verbos, saudações e músicas. (動詞、あいさつや歌) Palavras opostas (反対言葉)

Confecção da Máscara do carnaval.(カーニバルのお面作り)

Explicação do Festival Mamemaki(日本文化豆まきの説明)

ESTUDIO DE FEBRERO

(スペイン語版)

9. Saludos y Cumplimientos en japones (Aisatsu):

Saludos para empezar y terminar la clase.

10. Auto-presentación (Jikoshoukai):

Saber hablar su nombre, edad y "yoroshiku onegaishimasu".

11. Letras en alfabeto japones (Hiragana):

Saber leer, escribir y conocer palabras que empiezam con "NA NI NU NE NO" y "HA HI HU HE HO"

12. Escrita:

Saber la postura para sentarse y escribir,

Saber escribir con atención,

Practica de escrita de hiragana y saber escribir su nombre.

5. Vocabulários:

Conocer palabras como:animales,frutas,objetos y nombre de materiales escolares.

6. Números:

Saber contar y escribir lo decimais 10 20 30 40 50.

13. Cores:

Saber las cores

14. Otros:

Algunos verbos, saludos y musicas.

Palabras opuestas.

ESTUDO DE MARÇO 3月のおべんきょう (ポルトガル語版)

1. Saudações e Cumprimentos em japonês (Aisatsu あいさつ):

Cumprimentos para começar e terminar a aula.

(授業の始まりと終わりの挨拶)

2. Auto-presentação (Jikoshoukai):

Saber dizer seu nome, idade e "yoroshiku onegaishimasu".

(なまえ、歳とよろしくお願いしますを言う練習)

3. Letras do alfabeto japonês (Hiragana ひらがな):

Saber ler, escrever e conhecer palavras que começam com:

"MA MI MU ME MO"

e "YA YU YO"

(「まみむめもとやゆよ」が読めて書けてこれらの字から始まる言葉のお勉強)

4. Escritas (書き方):

Saber a postura para sentar e escrever. (書き方と座る姿勢)

Saber escrever com atenção.

(きれいに書く練習)

Praticar hiragana e saber escrever seu nome. (ひらがなと名前の練習)

5. Vocabulários (語彙):

Conhecer palavras como: animais, frutas, objetos e materiais escolares.

(言葉:どうぶつ、くだもの者や学校のもちものの名前)

6. Números (数字):

Saber contar e escrever os decimais 60, 70, 80, 90 e 100.

(60 70 80 90 100 が書けて、言える事)

7. Cores (色):

Saber as cores. (色の名前)

8. Outros (その他):

Alguns verbos, saudações e músicas. (動詞、あいさつや歌)

Palavras opostas (反対言葉) · Notas musicais. (音楽)

Visita à Escola Primária (小学校見学)

Origami Hinamatsuri (ひな祭りのお話と折り紙作り)

ESTUDIO DE MARZO

(スペイン語版)

1. Saludos y Cumplimientos en japones (Aisatsu):

Saludos para empezar y terminar la clase.

2. Auto-presentación (Jikoshoukai):

Saber hablar su nombre, edad y "yoroshiku onegaishimasu".

3. Letras en alfabeto japones (Hiragana):

Saber leer, escribir y conocer palabras que empiezam con "MA MI MU ME MO" e "YA YU YO"

4. Escrita:

Saber la postura para sentarse y escribir,

Saber escribir con atención,

Practica de escrita de hiragana y saber escribir su nombre.

5. Vocabulários:

Conocer palabras como:animales,frutas,objetos y nombre de materiales escolares.

6. Números:

Saber contar y escribir lo decimais 60, 70, 80, 90 y 100.

7. Cores:

Saber las cores

8. Otros:

Algunos verbos, saludos y notas musicales.

Palabras opuestas.

Visita a la Escuela primaria

保護者樣		
Prezados	Srs	Pais

2008年	E12月	_日
de dezem	bro de 2	2008

「プレスクール授業」 冬期休業のお知らせ

保護	養者樣
Srs	Padres

2 0 0 8 年12月	E
de diciembre de	2008

「プレスクール授業」

冬期休業のお知らせ
AVISO SOBRE VACACIONES DE INVIERNO DE LA "PRÉ-ESCUELA"
次の期間、プレスクール授業は冬休みです。 Las clases de la "Pré-Escuela" estará de vacaciones en la fecha abajo :
3 冬休み – Vacaciones de Invierno:
1 2月(mes)日(dia) ~ 1月(mes)日(dia) Diade diciembre hasta diade enero.
4 1月日から始まります。 Las clases empezarán dia de enero.
OBS :Por favor, contamos con su colaboración para que ayuden con las tareas.
BUEN DESCANSO!!!
Profa

Informativo mensal (毎月報告)

Aluno:
Prezados Srs Pais, Terminamos as aulas de japones de Dezembro a Março do Projeto Pré-Escola. Por favor, escreva comentando sobre o seu filho. 12月から3月のプレスクール授業のお勉強がおわりました。コメントをかいてください. よろしくお願いします。 Comentário da professora (指導員から。。。)
Comentário dos pais (おうちの方から。。。)
Favor preencher e devolver até o diade março. 3月 日までていしゅつください。

Informativo mensal (毎月報告)

Aluno:
Terminamos as aulas de Dezembro e Janeiro da Pré-Escola.
12 月と 1 月のプレスクール授業のお勉強がおわりました。
Comentário da professora (指導員から。。。)
Comentário do aluno (こどもから。。。)

Informativo mensal (毎月報告)

Alumno:
Estimados Srs Padres, Terminamos las clases de diciembre a marzo de la "Pré-Escuela".
12 月から 3 月のプレスクール授業のお勉強がおわりました。
Comentario de la Profesora (指導員から。。。)
Comentario de los Padres (おうちの方から。。。)
Favor escribir y devolver hasta diade marzo. 3月日までていしゅつください。

Informativo mensal (毎月報告)

Alumno:
Terminamos las clases de Diciembre de la "Pré-Escola".
12月のプレスクール授業のお勉強がおわりました。
「2月のプレスプール技業のの地域があれている。
Comentario de la profesora (指導員から。。。)
Comentario del alumno (こどもから。。。)
Contentario dei aldinio (CC 87/900)



公立学校早期適応指導員事業報告

半田市担当 三澤 由佳子

1.講座実施期間

2009年12月1日~2008年3月25日(4ヶ月間)

2.活動拠点

半田市(半田市立横川保育園、高根保育園、東保育園、私立みらい保育園)

3.概要

(1) 外国人児童の状況

知多半島のほぼ中央に位置する半田市の人口は約120,497人、内外国籍住民は3,148人と全体の約25%を占めている(09.02.01 現在)。内ブラジル国籍は訳半数以上を占め、韓国・朝鮮、中国、フィリピン、ペルー、ボリビアと続く。

中部国際空港開港を境の企業転入に伴い、外国籍住民の増加が目立つようになった。 その多くは県営住宅、市営住宅のある横川小学校区、さくら小学校区に住んでおり、この2校を 中心に他数校区に点在している他、対岸にあるブラジル人学校アレグリア・デ・サベール、ピタ ゴラス等に通っている児童が多い。

しかし、昨年 11 月からの世界的経済状況の悪化に伴う多くの派遣切りの影響で、転出、帰国世帯が増えている。現段階では様子を見守り、日本での活路を見出そうとする家庭もあるが、今後の経済状況次第では帰国を選択する世帯がますます増えていくだろう。

以下は2校における2009年度外国人児童で日本語指導が必要な人数(2009年1月31日現在)である。

- ・ 横川小学校 46 名(内ブラジル国籍 35 名)
- · さ〈ら小学校 26 名(内ブラジル国籍 23 名)

その他の小学校でもほとんどの児童がブラジル国籍であるが、ボリビア、アルゼンチン、ペルー、コロンビア、フィリピン国籍の児童もいる。

日本の保育園に通っている児童は、日本語で簡単な会話ができる児童が多い。が、ほとんどの児童が家庭で両親の母国語を使って生活しているため、日本の家庭で育った子どもとは語彙数が異なり、日本語でよく会話ができる児童でも保育園で使わない語彙は知らないケースが見られた。保育園に通う児童でも、周りに合わせて行動をとることができるために実は先生の指示がよく分かっていな児童が少なくない。「わからない」と伝えることができなかったようである。

4.活動内容

(1) 活動場所

・活動拠点:横川保育園、高根保育園、東保育園、みらい保育園

・活動時間:当初、園の希望により1日1園で実施。1月中旬より1日2で実施。下表の通り

(2) クラス概要

9:30 ~ 10:20	高根 -1	みらい -1	横川 -2	東 -1
10:30 ~ 11:30	高根 -2	みらい -2	横川 -2	東 -2
13:10 ~ 14:10	横川 -1	東	高根	みらい
14:30 ~ 15:30	横川 -1			

^{*}参加児童 全18名 (男子9名、女子9名、ブラジル国籍16名、アルゼンチン国籍1名、ペルー国籍1名)

保育園名	児童	性別	備考
実施保育園在籍	1	男	
"	2	女	
"	3	男	
"	4	女	
"	5	男	1月転入、転出
"	6	男	
"	7	男	
"	8	男	
<i>II</i>	9	女	
<i>II</i>	10	女	
"	11	男	
<i>II</i>	12	女	
<i>II</i>	13	男	
園外児	14	男	12/15~
園外児(不就園)	15	男	12/15 ~

4保育園を指導員が巡回。当初 1ヶ月は園の活動に入り児童の様子を見てほしいとの希望が保育園よりあり、1日1園の巡回指導とした。しかし、週1回の指導で効果はあまり期待できないこともあり、1月中旬より午前、午後に分け1日2園の巡回とし園の活動の合間を縫っての指導とした。

園外児童(不就園児含め)クラスは、12月半ばからのスタートとなった。特に不就園児に関しては、プレスクールでも少人数だったため、集団生活への適応が心配された。そのため、会場の保育園に依頼すると共に保護者の承諾を得て給食体験をさせてもらった。もう少し早い内から数回実施できれば良かったかと思う。

4園の位置も離れているなどの事情から小学校探検は実施しなかった

児童によって性格・日本語のレベル等異なるため、都度対応し個々にあった指導内容・指導方を考えるようにした。

(3) 目標

日本語の視点、生活適応の視点から到達目標を決め指導を行った。児童の日本語能力、学習能力に応じて下記目標を基に調整した。

目標		
学校生活適応面	日本語·学習面	

	~ 学校での基本的な決まりを知る ~	~ 日本語の環境に慣れ親しむ~
不就園児	大きな声であいさつ(授業前後	日本語に慣れる。興味をもつ
	の挨拶・自己紹介を含む)がで	ひらがなの音に慣れ、少しでも多く
	きる	の語彙や表現に触れる
	学校生活での決まりを知る(廊	10 までの数の理解(多い、少ない、
	下の歩き方・トイレの使い方・	どちらが~など)
	持ってきてはいけないものな	運筆・自分の名前が書けるようにな
	ど)	న
	導員の指示に耳を傾け、落ち	基礎的な表現ができるようになる
通園児	着いて学習ができるようになる	ひらがなの読みができる
		レベルに応じた語彙を増やし、表現
		の幅を広げる
		12 までの数の理解(多い、少ない、
		どちらが~、同じなど)
		運筆・自分の名前が書けるようにな
		3
		学習態度を身につける

(4) 指導内容等

実施時間

11 月に語彙調査(豊橋市教育委員会作成)を行った。語彙調査(100 問)は1人 10~20 分。 語彙調査後、保育の合間に担任の先生方から児童の性格等についてインタビューし授業の際 の参考とした。

<当初実施時間> <変更後実施時間>

9:00~16:00の内1時間 _____ 9:30~10:20

10:30 ~ 11:30

13:10 ~ 14:10

【補足】1月中旬より各園週2回とし、レベルに応じて週2回実施し、内1回は他の対象児童と合同で実施。

指導内容

a.実施保育園在籍児

12 月	1月	2月	3月
挨拶、自己紹	挨拶、自己紹介、	挨拶、自己紹介、	挨拶、自己紹介、
介、返事、座る姿	返事、座る姿勢	返事、	返事
勢	ひらがな読み(あ~	ひらがな読み(た~	ひらがな読み(や
ひらがな 50 音に	さ行)、書き(名前)	ま行)、書き(フルネ	行~ん)、書き(フ
なれる、鉛筆の	数(12まで)	- 4)	ルネーム、あ~か
持ち方、運筆練		数(12 まで 1~12	行)
習		時)	読み聞かせ

数(5まで)			
表現	表現	表現	表現
かしてください	ありがとうございます	わかった / わからない	ゆっくり / もう一度 / お
ありがとう / どういた	/しつれいします/し	/ おなじ/ いってきま	ねがいします
しまして/いい/だ	つれしました / トイレ行	す / ただいま	語彙
め / ちがう	ってもいいですか/で	語彙	文具、野菜、果物、飲
語彙	きました	右左どっち、形、乗り	み物、持ち物、動詞、
文房具、持ち物、身	語彙	物、持ち物、教室の	親族名称、形容詞
の回り、色、教室の	文房具、持ち物	中、野菜、動詞、形容	
中、身体の部位、顔	動物、野菜、果物、色	詞、	
の部位			

b.園外児

12 月	1月	2月	3月
挨拶、名前、返	挨拶、自己紹介、	挨拶、自己紹介、	挨拶、自己紹介、
事、座る姿勢	返事、座る姿勢	返事、	返事
ひらがな 50 音に	ひらがな読み(あ	ひらがな読み(か	ひらがな読み(た~
慣れる、鉛筆の	行)、運筆練習	~ さ行)、書き(名	な行)、書き(なま
持ち方、運筆練	数(10 まで)	前)	え、あ行)
習		数(12 まで)	読み聞かせ
数(6まで)			
表現	表現	表現	表現
こんにちは / さよう	おはようございます /	トイレいってもいいです	いただきます / ごちそ
なら/かして/あり	かして〈ださい / ありが	か/できました/おな	うさま/入れて/いい
がとう/いい/だめ	とう / どういたしまして	じ/ごめんなさい	ょ
	/ある/ない		
語彙		語彙	
色(3)	語彙	右左どっち、文房具、	語彙
	文房具、持ち物、教	動物、教室の中、身	持ち物、動詞、親族名
	室、色、身体の部位	体、顔の部位、形容詞	称、形容詞

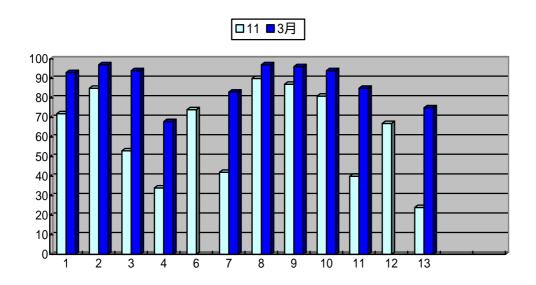
授業の流れ(50分)

	内容	主な使用教材	
10 分	挨拶、あいうえおの歌、表現	50 音表	
		あいうえおの歌	
		『学習カード2 あいさつ』等	
15 分	語彙	〈もん絵カード類	
		100 問調査用カード等	
10 分	運筆	学研 はじめてかくひらがな	
		学研 めいろ等	

10 分	文字カード、数、	『学習カード2 ひらがな1、2』
		〈もん絵カード類
		くもんひらがなカード
		数字カード
		時計盤等
5分	片付け、おわりの挨拶	出席カードへシール貼り

5.活動成果

11 月末・3 月末に語彙調査(豊橋市語彙 100 問調査)を行い結果を比較した。



調査結果

児童	11 月(一部 12 月)調査	3月調査	伸び数
1	72	93	21
2	85	97	12
3	53	94	41
4	34	68	34
6	74		
7	42	83	41
8	90	97	7
9	87	96	11
1 0	81	94	13
1 1	40	85	45
1 2	67		-
1 3	24	75	51

11 月期に 70 点以下だった子供の伸びが 20~40 点増と大きい。51 点増の13はブラジル人保育園からの転入者であるが、ブラジル人保育園で多少日本語のクラスがあったことと、転入後、日々日本語に触れたこと、本人の学習意欲の高さが言語獲得の大きな鍵となっている。11 月期に 80 点台だった子供たちには、読み書きの面でも大きな成果があらわれた。名前が確実に書けるようになった、数を読めるようになった、音と文字の結びつけができるようになり簡単な絵本を拾い読みする子もいた。

また語彙取得数には表れてこないが、分からない言葉を他の言葉で言い換える、諦めずに頑張ることができるようになるなど、多くの児童に好ましい変化が見られた。

しかし、高得点を獲得している保育園通園児でも1年生の授業に参加するには語彙が不十分であるのが現状で、4ヶ月という短い期間で、しかも「園の活動の中で」という形をとる限界を感じた。

個人成果

児童	性別	参加クラス数	初期	3月期
1	男	< 22h >	語彙数は割りあい多く日常会話も比較的できるが、読み書き×。また、周囲を見て行動できるため本当に理解していないことが多い。5 以降の数字の読みが曖昧。おだやか	集中力が多少持続するようになった。 50 音の並びは理解し、清音 15 字程度 読める。 分からないことを分からないと伝えるこ とができるようになった。
2	女	< 14h >	日常会話はできる。ひらがなも半分程読める。学習意欲高〈、覚えは早い。書き× やる気満々だが落ち着きない	語彙が増え、出来事を説明することも 上達した。落ち着きな〈注意が散漫して しまうのは変わらないが、座っていられ る時間は伸びた
3	男	< 19h >	挨拶や簡単な表現はできる。ひらがな× 学習意欲が高い。 思いを口にできない時に手がでてトラブルになる。 がんこで負けず嫌い。優しい	語彙が急激に増え、会話能力も伸びた。名前を書くことに興味を持つ反面、50 音の並びは覚えたが文字の認識が苦手で清音 10 字程度が読める。優しい半面、負けず嫌いが仇となってトラブルを起こしてしまう。我慢しなくてはいけないこと等トラブルをなくすために見守りが必要。
4	女	< 19h >	簡単な受け答えはできるが、語彙数が少ない。ひらがな少し読める。名前書ける。濁音ができない。 新しいことにチャレンジすることは避けたい。大人し〈優しい	語彙が増えたことにより、思いを口にする機会が増えた。濁音も自ら意識して発音しできるようになってきた。
6	男	< 15h >	日常会話は比較的できるが、出来事を説明するのは難しい。読み書きx。保育園では一切ポルトガル語を口にしない。 集団内での関わりが難しい。新しいことを覚えるのに時間がかかる	得意なことと苦手なことの差が激しく、 新しいことは苦手。覚えるのに時間が かかるが、一度覚えるとしっかり身に 付く。
7	男	< 10h >	極簡単な受け答えはできる。コミュニケーション能力は高い。 読み書き×	親の都合などで休みが多く語彙増えた 割りに表現力の伸びがもう少し。だが 自分の思いを伝えられる力はついた。 50 音の並びは理解できるようになった が、音と文字の結びつけができない
8	男	< 14h >	日常会話 語彙数も多い ひらがな読み 、フルネームをひらがなで書ける。座学 OK 穏やかな性格。学習能力・意欲共高い	幼児語からの脱却も進み、小学校で日本語学級へ通う必要はないと思われる。ひらがな読み 。書きもしっかりしてきた。

				•
9	女	< 13h >	簡単なほぼできるが、出来事の説明が難しい。ひがらがな読み 、名前書ける。 頑張り屋さんだが気分屋さんでもある。吃音	会話力がまとまるようになってきた。 慌てずに話すことで吃音も目立たなく なってきた。分からないことをごまかし 進もうとすることがあるのでフォローが 必要。
10	女	< 10h >	幼稚園から転入。日常会話 甘えっ子で気分にムラがある。	日常会話 。ひらがな読み 言いたいことはきちんと伝えられる。 自分を見て欲しいという甘えから思い 通りにならいとすぐすねる傾向がある。
11	男	< 18h >	簡単な会話 OK。先生の指示も理解できる。 気が散りやすく、すぐ分からないと言う。	日常会話はほぼできるが、出来事の説明になるとやや難しい。50 音や行までの読みは
12	女	< 5h >	日常会話ほぼ OK。 ひらがなの読み書き 語彙数が多少少なめ保育園での生活習慣もよく身についていて学習意欲も高い。フルネームをカタカナで書ける	
13	男	< 16h >	ブラジル人保育園で日本語学習経験あり。学習態度は身についており、学習意欲・能力も高い。 ひらがな読みほぼ、語彙が少ない。物静か	語彙が増え、50 音読み全て覚え、あ~さ行も丁寧にかける。 自ら口にする表現も増えてきた。
1 4	男	< 13h >		
1 5	男	< 14h >		

^{*}時間数はコマ数と考え、行事などの都合により30分以下の日もあり60分単位の時間数ではない。

6.保護者・保育園の声

【保護者】

- ・自分の子どもがプレスクールに参加できて本当によかった。感謝している。
- ・家庭で親子で勉強するようになった。
- ・ゲームやカードなどを取り入れた学習を子どもも楽しんでいる。
- ・子どもがプレスクールを大変喜んで、楽しみにしている。
- ・文字に興味をもつようになり、ひらがな50音表を家でも買った。
- ・日本の小学校に適応するために、親としても家庭でできることがあれば教えてほしい。

【保育園】

- ・日本語だけではなく、日常の習慣も教えてくれているので良かった。
- ・日本語での受け答えがしっかりしてきた。
- ・児童に自信がついたように感じる。
- ・子どもの語彙の幅が広がっている。
- ・児童と 1 対 1 の関わりをなかなか持てないので、上手〈言葉にできない気持ちを聞いて〈れる 存在ができて子どもが落ち着いてきた。
- ・保護者もプレスクールがあることで安心できたようだ。
- ・児童、保育園、学校にとってとてもいいプログラムである。ぜひ来年も続けてほしい。

以上は日頃の会話の中から聞いたものである。

7.反省:課題

(1) 開催時期

これまで12月スタートとしてきたが、12月以降は保育園の行事が多く、特に3月は卒園式の練習などに時間を費やす必要がある。保育園とも話し、時期を前倒しするなど3月初旬には修了できるほうが良いかと思われる。

(2) 対象となる子どもの選定

通園児はレベルの差はあっても多少なりとも日本語や日本の集団生活、習慣に触れているが、不就園児に関しては今回の様に全く話せず、集団生活の経験がない可能性が高く、最もプレスクール参加が必要とされる。過去開催に比べ、不就園児への案内も市から早めに送付されたが、今回の場合を例にすると、少なくとも 11 月初旬には声をかけ、講師着任時には語彙テストを行える状態にしておくことが望ましいだろう。

(3)連絡·連携

·保育園

担任の先生とゆっくり話すことがなかなかできないので、毎回少しでも児童の様子や予定の確認などをするようにした。協力的ではあったが、行事や卒園式の準備のため、時間が大幅に少なくなってしまうこともあった。

園の生活上、特に問題がないためにあまり危機感を持っていない様子が全体的に見られた。 しかし後述の通り、生活言語と学習言語は違うこと、コミュニケーションに問題がなくとも就学後 徐々に遅れていってしまうことなど、開催が決まった時点できちんと説明をしておくべきだろう。 その上で講師着任後、改めて伝えていくことが必要である。

また修了近くに、担任の先生方から「最初どのように行うのか、教室に入り込んで通訳するのか。自分たちも何か手伝うのか・・・どうしたらいいのか分からなかった」という声が多く聞かれた。 講師側は既に周知されてのスタートかと思っていたが、そうではないケースもある様なので、担任の先生を集めて説明をする機会を設けることによって意識の統一を図ることも進み、互いの繋がりを生むこともできるのではないだろうか。

·小学校

横川小学校、さくら小学校とお話する機会を頂いた。日本語教室担当の先生とは何度か連絡を取り合うことができ情報交換することができ参考になった。

·保護者

保護者自身が送迎する場合は、その時間に合せてプレスクール開講について説明を行うようにした。事前に市からの案内の送付や園便りに案内も載せてくれていた為、短い時間でも概ね 理解を得られた。

また今回は保護者自身も派遣切りにあうなど、不安定な時期でもあったので期間中極力コミュニケーションをはかれるよう心がけた。

(4)会場の選定

小学校側の事情や送迎の負担軽減の観点から 4 園での実施となったようだが、やはり空き教室がないのは環境として好ましいとは言えない。都度場所が変わることも多く、授業の時間中に移動をしなくてはいけない場合もあり児童の集中力も途絶えてしまう、正しい姿勢を保つことができない等の弊害が生まれる。毎回決まった場所で行うことで環境づくりも可能となり、児童の意識

付けも強くなる。できることなら小学校で行うのがベストだろう。これから生活する場でもあり、学習したことをすぐその場で目に体感できる為学習効果も期待でき、小学校の先生との連携も取りやすくなる。

プレスクール開催にあたっての重要なポイントの一つであり、良策が見つからないポイントである。

8.まとめ

プレスクール参加児童は着実に語彙を習得し、また取得語彙数には表れないが、分からない言葉を他の言葉で言い換える、すぐに諦めずに頑張るなどの成長を見せた。これは日頃の保育園、保護者の理解と協力が大きい。一方で語彙調査の結果がよく、日本語での会話ができても、生活言語と学習言語は異なるため、日本の家庭で育った児童と同じように授業についていくことが難しい現状がある。「子どもは覚えるのが早い」と言われるが、環境へ適応し、コミュニケーションが取れるようになるのが早いのであって、言葉を覚えるのが早いということとはまた違うと言えるだろう。ことばを身につけるには、やはり時間が必要で早期指導の必要性を周囲の大人が認識する必要がある。

そういった状況の中で入学する外国人児童にとって、最初の一歩として多少なりとも表現や 語彙を覚え、ひらがなが読めるようになり、名前が書けるようになることは自信を持つことになる と同時に、学校側の負担も軽減されることを考えると、プレスクール事業の必要性・重要性を改めて感じた。

9.使用教材

- ・ 語彙調査カード100 (豊橋教育委員会作成)
- ・〈もん式ひらがなカード
- ・〈もん やさい・〈だものカード
- ・〈もん 花と木カード
- ・ 〈もん 反対ことばカード
- ・ 身の回りのものカード
- ・さいころ(数、あいうえお)
- · 形容詞絵教材
- ・ ひらがな五十音表
- ・『うんぴつ6 やさしいめいろ1集』〈もん出版
- ・『はじめてかくひらがな 上』 学研
- ・『ひらがなのれんしゅう』 教育同人社
- ・『やさしいひらがな 2集 345歳』〈もん出版
- ・『4さいのこ〈ごあそび 園児のほーむわー〈』 数学研究社
- ・『かずとことばのトレーニング 4さい ママできるよ』数学研究社
- ・『知識のトレーニング 4さい ママできるよ』 数学研究社
- ・『幼児のおけいこシリーズ ひらがなだいすき3さい』 大創出版
- ・『幼児のおけいこシリーズ ことばのれんしゅう5さい』 大創出版
- ・『幼児のおけいこシリーズ ちえあそび4さい』 大創出版
- ・『やさしいかずかぞえ 345歳』〈もん出版カード

- ・『学習カード2 ひらがな1』(株)セリア
- ・『学習カード2 ひらがな2』(株)セリア
- ・『学習カード2 あいさつ』(株)セリア
- ・『知育カード なにしてる』(株)セリア
- ・「こどものにほんご1 絵カード」
- ・時計盤

教材は過去指導員が使用したものを中心に使用した。

< 教材使用例 >

・「あいうえおの歌」 童謡「ももたろう」の歌に合わせて50音を歌う。 毎回必ず指導員が50音表を一つずつ文字を指しながら歌う。

- 「ひらがな練習カード」
 - 1. 各行ごとに文字の下に統一した色ペンで線を引き各人に配る
 - 2. 各自で一文字ごとにはさみで切りばらばらにする
 - 3. 教師(若し(は他の児童)が言った順に並べる
- ・「絵カード」

指導員が絵カードを見せながら音読をした後、子供も全員音読し、一人ずつあてる。その後、カードの使用バリエーションを変えて、定着をはかる。

例)・かるた

- ・壁に立てかけてボーリング
- ・カードを並べすごろ〈ゲームをする など
- ・文字練習シート」(A4 大文字用、小文字用) 園児にとっては、鉛筆を持って一定の線を書くことがまず第一歩。導入でマジックを使用することによって、書きやすくスムーズに運筆活動ができる。線と簡単な平仮名「し」「つ」「く」「へ」などを用意。ラミネート加工してあるため、何度でも使用可。
- S to



- 「もちものシート」(もちもの確認シート)「もちものシート」(ランドセル)
 - 3月後半で使用。
 - 1. もちものシート で、学校に持っていって良いもの、悪いものを確認。特に「ハンカチ、ティッシュは



忘れないこと」や、「お菓子、おもちゃは持ってきてはダメ」という指導をする。

- 2. 持ってきてはいけないものには×を書き、切り取り線をハサミで切る。
- 3. 学校への持ち物はランドセルの中に貼り、いけないものはランドセルの外に貼る。
- 4. 出来上がったら、最後にランドセルの蓋を貼って、出来上がり。

10.参考教材等

- ・「日本語学級1」 凡人社
- ・「できるかな 4歳」多湖輝の NEW 頭脳開発
- ・「かず 3歳」 学研
- ・「はじめてかくひらがな上 せんのれんしゅう」がっけん (運筆練習用)
- ・ 新版はぎとり式ひらがな練習 教育同人社
- ・ アソシエーションカード練習帳(豊橋市教育委員会)
- ・ にほんごドレミ (財)海外日系人協会



小学校入学前の日本語学習

半田市では、来年春の小学校入学に向け、外国籍の子どもを対象とした「プレスクール」を開設します。

これは、外国籍の子ども達が日本の小学校に早く馴染めるように、日本語 学習を中心とした適応指導を行うものです。参加希望のある方は下記により お申し込み下さい。

記

対 象 者 2009年4月に半田市内の小学校に入学する外国籍児童

開設場所 横川保育園(半田市大伝根町1-2-1)

開 設 日 平成 20年 12月 15日~平成 21年 3月 24日までの間の

指定する月曜日の午後2時30分~午後3時30分

専任講師 三澤由佳子(ミサワユカコ)

その他・参加費は無料です。

・児童の送迎は各自で行っていただきます。

申込方法 12月15日(月)午後2時30分~午後3時30分の間に、

お子さんとともに横川保育園にお越し下さい。

お問合せ
専任の講師が応対しますので下記の日時にご連絡下さい。

・横川保育園(電話28-1761)

12月3日(水) 12月8日(月) 12月10日(水)の

午前 10 時~午後 2 時

半田市教育委員会学校教育課

電話:21-3111(内線 415)/Eメール:gkkyoiku@city.handa.lg.jp

Projeto Pré-Escola

Em Handa irá começar o Projeto Pré-Escola, para crianças que irão estudar a primeira serie da escola primária.

Este programa é para as crianças se adaptaram melhor na escola japonesa. Estudarão japonês e o cotidiano da vida escolar, para melhor aproveitamento quando ingressarem no primario. Os interessados, por favor, fazer a inscrição abaixo.

1. Participantes:

Crianças que estudarão a partir de Abril na escola primaria.

2. Local de realização:

Yokokawa Hoikuen (Escolinha de Yokokawa).

3. Período de realização:

Entre 15 dezembro de 2008 até 23 março de 2009.

Das 14:30~15:30hrs (segundas-feiras)

4. Professora:

Yukako Misawa

5. Outros:

- ✓ Não há custos de participação.
- ✓ A ida e volta até o local das aulas será responsabilidade dos pais.
- ✓ Inscrição para matrícula até dia 15 de dezembro. Ligue para o numero abaixo, por favor.

Profa. Yukako Misawa

0569-28-1761 (Dias 03, 08, 10 de dezembro, Das 10 ~ 14hrs)

Escolinha de Yokokawa

Realização:Secretaria de Educação de Handa 0569-21-3111(415) / E-mail: gakkyoiku@city.handa.lg.jp

Learning Japanese Language before Entering Elementary School

Handa City will provide "Pre-school" program for children with foreign nationalities who are going to enter elementary schools next spring. This program aims to help the children to adapt to the Japanese school environment as soon as possible, focusing mainly on learning basic Japanese. Those who wish to attend need to apply as follows:

Target: Children with foreign nationalities entering elementary schools in Handa City in April 2009

Place: Yokogawa Hoikuen, Nursery School

(1-2-1, Daidenkon-cho, Handa City)

Date: 14:30-15:30, on Mondays from December 15, 2008

through March 24, 2009, specified separately

Instructor: Ms. Yukako Misawa

Notes: -This program is free of charge.

-No transportation service is available. (Children need to be taken to the school by parents or others.)

How to apply: Please apply until December 15. And come to Yokogawa Hoikuen with children on Monday, December 15 at 14:30-15:30.

Inquiries: Call and contact the instructor at 28-1761, Yokogawa Hoikuen on the specified date and time as follows: 10:00-14:00, on December 3, December 8 and December 10.

School education Section, Handa Education Board

Tel: 21-3111 ext.415 / Email to: gkkyoiku@city.handa.lg.jp

保護者の皆さまへ

この度、愛知県国際課の多文化共生推進室では、外国籍の子ども達を小学校へ早期に適応させるため、「プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)」を開設します。

概要は、下記のとおりとなっていますので、お知らせします。

記

対 象 者 外国籍児童(小学校入学直前の児童)

開設場所 月曜日:横川保育園 火曜日:みらい保育園

木曜日:高根保育園 金曜日:東保育園

開設期間 平成 20 年 12 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 24 日

時 間 午前9時から午後3時30分のうち、各園において

設定する約3時間

専任講師 三澤由佳子(ミサワユカコ)

そ の 他 横川保育園では、市内全体の外国籍児童(希望者)を

対象としたプレスクールを、月曜日の午後2時30分か

ら午後3時30分に開設します。

お問い合わせ

半田市教育委員会学校教育課 電話:21-3111(内線 415)

E \(\subset \) : gkkyoiku@city.handa.lg.jp

半田市役所秘書課国際交流担当 電話:21-3111(内線 206)

Eメール: hisho@city.handa.lg.jp

3.参考資料

平成20年度プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)実施要領

(事業の目的)

第1条 日本語能力の不足や日本の公立学校制度に対する情報の不足等から、公立学校へ入学後または編入後に授業等についていくことができない外国人児童生徒が増加している。こうした現状を踏まえ、入学直前及び編入直後の外国人児童に対して初期の日本語の習得や公立学校への適応のための指導(以下「適応指導」という。)を行う公立学校早期適応指導員(以下「適応指導員」という。)を設置し、プレスケール事業(公立学校早期適応プログラム)を実施することで、公立学校へ早期に適応させ、愛知県における多文化共生社会づくりを推進する。

(適応指導の内容)

- 第2条 適応指導の内容は、次の各号に掲げるものとする。
 - (1)初期の日本語指導

初期の日本語指導のクラスの運営、教材の作成、公立学校の外国人児童担当教員 との連携等

- (2)公立学校での学校生活適応指導
 - 学校活動、学校行事への見学・参加、学校と保護者との間の通訳等
- (3)その他

その他外国人児童を早期に公立学校へ適応させるために必要な支援

(実施地域)

第3条 事業の実施場所については、外国人が多数在住する地域の中から、2地域を選定する。

(適応指導員)

第4条 適応指導員については、別に定める「平成20年度公立学校早期適応指導員設置 要領」により設置する。

(実施期間)

- 第5条 事業の実施は次のとおりとする。
 - (1)実施地域の検討: 平成20年7月~8月
 - (2)適応指導員の選考:平成20年9月~10月
 - (3)適応指導員の研修・準備:平成20年11月
 - (4)適応指導の実施:平成20年12月~平成21年3月
 - (5)成果報告会の開催:平成21年3月~

附則

この要領は、平成20年7月31日から施行する。

平成20年度公立学校早期適応指導員設置要領

(趣旨)

第1条 平成20年度プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)を実施する ため、公立学校早期適応指導員(以下「適応指導員」という。)の設置について必要な事項を定める。

(業務内容)

- 第2条 適応指導員は、平成20年度プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)の実施地域において、就学直前の児童又は公立学校への編入直後の児童(以下「就学前児童等」という。)に対する適応指導(平成20年度プレスクール事業(公立学校早期適応プログラム)実施要領に定める適応指導をいう。)及びその準備に必要な業務(以下「適応指導業務」という。)を行う。
- 2 適応指導を行うに際しては、適応指導員、愛知県(地域振興部国際課多文化共生 推進室) 関係市町村の間で十分な協議・調整を行うものとする。
- 3 適応指導員は、業務完了後は、愛知県(地域振興部国際課文化共生推進室)に対してすみやかに実績報告書を提出するものとする。

(委嘱)

- 第3条 適応指導員は、次の各号に掲げる能力を有する者の中から、愛知県地域振興 部国際課多文化共生推進室において選考し、委嘱する。
 - (1)日本語指導・適応指導の対象となる児童及びその保護者とのコミュニケーションが可能であること。
 - (2)日本語指導の専門教育を受けている、又は外国人児童への日本語指導・適応指導の経験(1年以上)を有すること。
 - (3)その他適応指導に必要と認める能力を有すること。

(報償費等)

第4条 適応指導員に係る謝金及び旅費については別に定める。

(適応指導業務を行う時間等)

- 第5条 適応指導員が第2条に定める業務を行う日時、期間等は、次の各号に掲げる ものとする。
 - (1)期間 平成20年11月から平成20年3月まで(年末年始を除く。)
 - (2)業務日 原則として1週間につき4日(土日祝日を除く。)を超えない範囲内

において愛知県(地域振興部国際課多文化共生推進室)と関係市町村が協議のう え定める。

- (3)業務時間 適応指導業務を行う時間は1日につき原則として7時間とする。
- 2 前項により定めた業務日等を変更する必要が生じたときは、適応指導員、愛知県 (地域振興部国際課多文化共生推進室)及び関係市町村の間で協議するものとする。

(任期)

第6条 適応指導員の任期は委嘱の日の属する年度末までとする。

附 則

この要領は、平成20年7月31日から施行する。